

大ニ日中

シネスコ版

道新 16分 開拓地へ花嫁さん(本編追加) 144分 35.4-8
 高新 16分10 (本編追加) No. 325
 中新 16分 広島県立図書館(本編追加) 130分
 セリーグ開幕 - 広島 - 阪神 - (広島球場)
 (本編追加) 130分

セ・リーグ開幕

一九六〇年度プロ野球セントラル・リーグのベナントレースは、好天に恵まれた四月二日、東京、名古屋、広島の三球場で、パシフィック・リーグより一週間早く、各チーム総当たり二十六回、七ヶ月にわたる長期レースの幕を開けました。
 金田、長嶋、日本プロ野球の名勝負で人気をよんだ東京後楽園の巨人・国鉄第一戦。
 開幕を見ていて下さい」と自信たつぷりの長嶋が一回裏早くも対決、金田必死の投球を左前に快打。まさに気力の差を見せた対決でした。
 続く与那嶺、藤尾の長打はこの日の金田を完全にKO、そしてオープン戦の暗雲を一気に打ち払う快調な、すべり出しを見せました。

両陛下伊豆大島へ

東京 両陛下

夜来の雨も晴れ上つた四月五日。伊豆大島に天皇、皇后両陛下は、海上保安庁の船「拓洋」でお着きになりました。
 天皇陛下が大島を訪れたのは三十一年ぶりのこと。
 このフィルムは戦艦「長門」で訪問されたもので、まだ二十六才の若さ。自動車にも乗らず元気で三原山を歩かれました。
 軍国時代と変わった明るい歓迎に迎えられ、再び三原山に登られました。三十一年ぶりのすばらしい眺めを楽しまれ、御満足そうな一日でした。

抑留漁船員帰る

釜山 下釜

日韓両国の抑留者相互送還によつて、抑留漁船員が三月三十一日、韓国船イリ号で下関港に入港しました。
 如何なる点からも認められない。李ラインのため、抑留された人たちは、釜山の抑留所で、故国の夢をみながら、帰国の日々を待ち続けたのです。
 百七十六人の漁船員が収容所の門を後にバスに乗り込みましたが、残る四十七人との別れは身を切られるような想いです。
 こうして、長い人で四年ぶりの帰国。走り寄る家族と涙の対面の渦が棧橋を埋めました。

大づめの三池争議

東京 福岡

生産再開をめぐる流血の不祥事、刑事事件まで誘発して、尊い犠牲者を出した三井三池争議。犠牲者久保さんの葬儀は四月一日、春雨けむる四山鉦炭住街でしめやかにいとなまれました。ろう城生活に入った第二組合はほそほそながら生産を再開。折から東京では、三井を除く大手十三社が三九五円のベース・アップに妥協、春闘態勢を解いた今、三池労組は、ますます孤立の道を進むことになりそうです。
 こうして大結を迎えたとはいえ、複雑な争議の背景と体制の混乱のなかで、三池労組の行方こそ労働戦線の将来を暗示するものといえるでしょう。

76分 277分 148分 156分 160分
 製作配給 東京中日新聞 中日ニュース映画社